

抜き打ち調査実施報告書

法人名	社会福祉法人「晋栄福祉会」
施設名	ケアホーム 中山ちどり
実施日 時間	開始 2018年 5月7日(月) 23時09分 終了 2018年 5月8日(火) 9時00分
評価者名	是枝祥子 本間郁子 (2名)

※結果（運営基準の順守）

抜き打ち調査 の職員の対応	23:06 にインターフォンを押すと宿直の職員が起きて対応してくれた。抜き打ち調査実施書を手渡し、荷物を置く場所として会議室に案内してくれた。すぐに、調査を開始した。
------------------	---

夜勤者数	10 ユニット（+ショートステイ 2 ユニット） 定員 100 名+ショート 20 名で夜勤者合計 6 名 （ショートステイ 1 名の夜勤者含む） （運営基準は 6 名。重要事項説明書通り）
拘束の有無 臭いの有無 コールの位置	全居室（自室から鍵をかけている人以外）を確認した結果、拘束は無し。 臭いは無い。換気扇が機能している上に排泄介助のレベルが高い。 ほとんどの居室において、コールは適切な位置にあるが、一部適切でない位置の人に関して、認知症や高齢でコールを押すことが判断できない人であると説明があった。
プライバシーの確保	利用者によって一部のれんが掛けられているが、それ以外の居室はすべてドアが閉まっていた。全居室プライバシーが守られ、排泄介助も適切であった。
不適切な対応	不適切な状況は、全く見受けられなかった。夜間、ほとんどの方が安心して休まれている様子を伺うことができた。排泄介助に部屋に入っている場面で職員の対応・声かけは優しく穏やかで心が和む。

【特記】

インターフォンを数回鳴らすと、宿直の職員が対応した。玄関では、「抜き打ち調査実施書」を手渡した。すぐに会議室に荷物など置く場所として案内してくれた。「お茶を用意します」と言ってくれたが、「何もしなくても良いので、お休みになってください。」とお礼を言って調査準備に入った。適切で心配りが感じられる対応であった。雰囲気からは驚いた様子はなかったが、フロアで職員のフォローをしている姿を見受ける事があり、眠れない様子であった。職員への気遣い、心配りが感じられた。

夜勤者1人に「晋栄福祉会」の理念、基本方針を尋ねると答えることができた。

夜勤体制は定員100名（10ユニット）＋ショート20名（2ユニット）で夜勤者合計6名（ショーステイ1名の夜勤者含む）配置しており、コンプライアンスは守られていた。

それぞれの居室において、尿臭を全く感じなかった。前回と同様に換気が良く機能しており、空気がとても心地よく感じた。臭いに関して特別な配慮がある。

キッチン、シンク、冷蔵庫も清潔が保たれ、整理整頓ができており、また、コップなど食器には布をかけるなど、衛生的にも管理が行き届いていた。浴室や洗濯室は換気も良く、整理整頓ができており、日ごろからきちんとしていることが伺えた。

職員はコールにも静かに丁寧に対応していた。言葉使いは、どの職員も優しく穏やかであった。

ユニットの玄関やエレベーターの談話コーナーは季節感があり、癒される雰囲気があった。建物の玄関入り口は季節感を大事にした雰囲気で「最高のおもてなし」が前回同様、維持できていた。質の高い日常生活を感じる事ができた。

前回指摘事項であった理念はプレートに掲示されていた。

2回目の抜き打ち調査において、アワードにふさわしい生活の質が維持されていることが確認できた。職員の日ごろの努力が成果につながっており、入居者の信頼と安心感が得られている。